



世の中に「エール」

高崎山、今年初の赤ちゃんザル



母親のツクヨに抱かれるエール＝20日、大分市の高崎山自然動物園、撮影・鎌手美和

初めまして、エールです。大分市の高崎山自然動物園で今年初の赤ちゃんザル（メス）が誕生しました。名前には「新型コロナウイルスに負けずに頑張ろう」との思いが込められています。

職員が19日に誕生を確認しました。母親はB群のツクヨ（10歳）で第2子となる。名前は公募で集まった196通から選んだ。休園中のため、例年実施している命名式はしない。赤ちゃん

の様子はブログやフェイスブックなどで配信する。感染終息の見通しが立たず、県内も緊急事態宣言の対象地域になるなど明るい話題は少ない。市高崎山管理公社は「エールの誕生

で元気を与えることができれればいい」と話している。出産シーズンは8月ごろまで。例年並みの130〜160匹が生まれる見込み。（磯崎恵）

2020年4月21日付大分合同新聞 23面

※高崎山自然動物園は21日、エールの性別はオスだったと訂正しました。サル寄せ場への滞在時間が短く、抱きついたらままだったため正確に判別できなかったということです。（4月22日付紙面より）

おあいだし たかさきやましぜんこうえん ことしはつ あか 大分市の高崎山自然公園で今年初の赤ちゃんザルが誕生しました。

① 今年初めて生まれた赤ちゃんザルの名前は？

② エールは「声援」「励まし」という意味です。この名前にはどんな思いが込められていますか？

③ この写真を見て、赤ちゃんザルは何をしているところだと思いますか？

④ これから生まれてくる赤ちゃんザルにあなたならどんな名前をつけますか？